

障害者支援施設 障害者福祉センター友愛寮

1 基本方針

思いやりと友愛の心を持って、豊かで心のこもった利用者本位の質の高い福祉サービスを提供し、安全かつ安心に、楽しく有意義に生活できるよう支援する。

地域との繋がりや共生を重視し、介護・支援を必要とされる地域住民のために役立つ施設を目指す。

また、地域住民のニーズに応えられるよう、職員一人ひとりが専門職としての資質向上に努め、施設入所・通所・短期入所など各サービスの充実を図る。

2 今年度重点事業目標

- (1) 安定的な施設運営の維持及び施設の環境整備に努める。
 - ア 安定的な施設運営の維持のため、目標稼働率の達成に努める。
(目標稼働率：生活介護102%、入所支援99%、短期入所50%)
 - イ 利用者の高齢化・重度化が進む中、安心・安全で快適な生活を提供するため、施設の環境整備、施設建物の保全に努める。また、緊急災害時に備え、必要物品の備蓄や施設内防火設備の点検・改修を行うとともに、災害訓練を実施する。
 - ウ 厚和寮との情報共有を図りながら、建て替えの検討を進める。
- (2) 利用者の満足度の高いサービス提供に努める。
 - ア 利用者一人ひとりのニーズに対応し、日々の生活での要望・課題の把握(アセスメント)を行い、各部署が協働し情報共有に努め、個別支援計画の充実を図る。
 - イ 専門職としての自覚を持ち、自己研鑽により知識・技術を高めていくと同時に、チーム力の向上に取り組む。
 - ウ 利用者・家族アンケートや業務遂行に係る職員の自己評価の実施により、定期的に提供しているサービスの振り返りを行い、業務改善・向上に努める。
 - エ 利用者の人権や権利を擁護し、利用者・ご家族が安心して暮らせるよう、施設全体で虐待防止や権利擁護に向けた取り組みを行い、サービス向上に努める。
また、利用者の意思を尊重しつつ、成年後見人制度の紹介も行う。
 - オ 個々の咀嚼・嚥下機能に適した食事提供を行い、確実・安全に栄養摂取することができるようにし、季節ごとに、楽しみのある食事提供に努める。
 - カ 個々の生活意欲や楽しみのある生活に繋がるよう、利用者の心身機能に合わせた個別リハビリの提供に取り組む。また、各部署との連携を密にし、情報共有した上で補装具、福祉用具の選定を行い、活用し、生活機能の向上に努める。
- (3) 医療的ケアの充実を図る。
 - ア 各部署が連携し、日常の観察と情報の共有を徹底し、利用者の健康管理に努めるとともに、異変の早期対応に努める。
 - イ 必要な知識と技術の向上に努め、有資格者による安心、安全な痰吸引・経管栄養を実施する。
- (4) 地域生活の継続と推進を図る。
 - ア 利用者・家族が安心して地域での在宅生活を継続していけるよう、相談支援事業所や地域包括支援センター、各市町村との連携を図り、通所・短期入所等在宅サービスの推進に努める。
 - イ 地域の福祉ニーズや生活課題の把握に努め、地域社会で必要とされる施設を目指し、地域住民の方と意見交換会や交流などの取り組みを行う。